

取り組み	重点課題	2030年までの長期目標	2022年までの進捗実績	2023年実施計画
経済	安全・安心の品質	<input type="checkbox"/> お客様のニーズに応じた適切な品質レベルを追求し、商品・サービスの品質トラブルゼロを目指す	全体 お客様情報を一元管理できる基幹システムを導入 2022年11月導入、2023年7月運用開始 インボイス制度 適格請求書発行事業者登録 2023年2月登録 個人情報保護 プライバシーマークの認証取得の準備	個人情報保護 個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備し、プライバシーマーク取得に向けて準備する。2025年取得目標
	新価値創造	<input type="checkbox"/> 未来の変化を先取りし、「安心」と「安全」のニーズに応えるための商品開発と開拓を推進する <input type="checkbox"/> 行政やパートナーと協働し、新たな顧客価値を提供する	ビジネスマッチング ・「置き去り防止装置」の開発・販売 2032年11月 ・青果物を取り扱う事業部を発足 2023年6月	ビジネスマッチング ビジネスパートナーと協業することにより、社会ニーズにあったお客様に商品と価値を提供していく
社会	地域貢献	<input type="checkbox"/> 商品、サービスを通じて地域とつながり、共に課題の解決に取り組む <input type="checkbox"/> 行政やパートナーと協働し、豊かな「まちづくり」を推進することで、地域の魅力向上に貢献する	地域貢献 ・地域課題を解決する団体活動への参加 ・経済団体、業界団体活動への参加	地域経済との関わり 様々なスポンサーシップにおいて、それぞれのパートナーと協力しながら、地域社会の課題やニーズに応じていくことに努める
	健康経営	<input type="checkbox"/> 社内、従業員に対して、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じる <input type="checkbox"/> 従業員および家族に健康への意識向上・行動変容を促し、健康維持推進につなげる	感染予防対策 ・玄関入口、通用口にアルコール消毒を設置 ・冬季は次亜塩素酸水を噴霧 ・社内に紫外線殺菌灯付き空気清浄機を設置 健康経営 ・2018年から継続して「健康経営優良法人」に認定 ・禁煙対策、高血圧対策 ・保健指導（福島県協会けんぽ） ・ストレスチェック 過重労働対策 1人当たりの平均残業時間：7.3時間/月 有給休暇取得率 法定5日の年休所得に対して：181% 定期健康診断受診率 ・日勤受診：100% ・夜勤受診：100%（安全衛生法66条1項関係）	健康経営委員会の取り組み 毎月第1月曜日に衛生委員会と併設開催し、次の取り組みを社内全体で確認。課題があるところは速やかに改善する。 ・感染予防対策 ・職場環境報告 ・疾病報告 ・教育、指導、巡察に関する報告 ・時間外（過重労働）状況の確認 ・有給休暇取得状況確認 健康診断の再検となった従業員の管理 ・再検査受診のための勤務シフト調整 ・所属長による面談 ・保健師の指導 現業部門の熱中症対策 ・ファンつき空調服 ・ヘルメットファン
	ジェンダー平等・ダイバーシティ	<input type="checkbox"/> 従業員一人ひとりがダイバーシティへの理解をより深く、誰もが生き生きと働ける環境を目指す <input type="checkbox"/> 女性管理職・女性役員比率を向上させる（全社員に占める女性比率相当） <input type="checkbox"/> あらゆる人権問題を自分自身の問題としてとらえ、人権を尊重する企業風土を醸成する	女性活躍 ・女性社員1名の産前産後休暇（2022年11月～2024年2月予定）	女性活躍 ・中途社員2名（6月、9月）、パートタイマー1名（7月）採用予定
	人材開発・育成	<input type="checkbox"/> 「自分のキャリアは自分で切り拓く」従業員が活躍できる体制を整える <input type="checkbox"/> 新任教育のほか、現任者向けの教育を充実させ、知識・技術ともに高い品質を提供する	現任者向け研修会 実施回数：延べ42回、実施時間数：503時間	現任者向け研修会 四半期に1回、各3時間の研修会を開催 新任研修、現任研修プログラムの見直し 8月、2月に外部講師を招いた研修会を開催
環境	地球温暖化防止	<input type="checkbox"/> 社有車運行ルートを効率化し、使用燃料を削減 <input type="checkbox"/> クールビズを実施（5月～10月） <input type="checkbox"/> 全拠点の社内照明をLED化（2021年完了）	社用車 環境配慮型車両を1台購入 ミーティングボードの導入 WEB会議、商談を積極的に推進することで、時間を有効に活用する環境を整備	社用車 時間に余裕を持った行動をしエコドライブにつなげる
	3Rの推進	<input type="checkbox"/> 容器包装のリデュース（軽量化・簡素化）を維持・拡大する <input type="checkbox"/> 再生可能材料の利用を拡大し、容器包装材料の枯渇性資源依存度を低減する <input type="checkbox"/> 使用済みユニフォームをリサイクル事業者と提携し、新たな資源としてリサイクルする <input type="checkbox"/> 「リサイクルマーク」がついているユニフォームを導入する	弱酸性次亜塩素酸水「あるか」 パッケージラベルをリサイクル素材に変更 納品時の梱包資材 ・資源再利用化できる古紙回収業者の選定 ・通い箱の活用で廃棄段ボールを削減	エコ封筒の導入 古紙パルプ50%配合の再生紙封筒の導入 ユニフォーム CARBONOFFSET・WIDERUN21リサイクル可能な制服導入準備
ガバナンス	社会的責任	<input type="checkbox"/> 法令を遵守し、誇りを持って事業の継続的発展を目指す <input type="checkbox"/> 透明性の高い経営を実践する	関係法令の研修会 ・インボイスに関する研修 ・電子帳簿保存法に関する研修 ・個人情報に関する研修 安全運転 ・7月～9月：交通事故防止強化月間 ・7月～12月：セーフティチャレンジ月間	関係法令の研修会 毎月開催する定例会議で経営活動・営業活動に伴う関係法令の研修会を設ける 安全運転 ・7月～9月：交通事故防止強化月間 ・7月～12月：セーフティチャレンジ月間